

もの忘れ...

まだ大丈夫
かな？

が

相談どき

認知症は、早く気づくことで、
対応策の幅が広がります。



認知症は、誰でもかかる可能性のある身近な
病気です。

早期発見により、ご本人や家族が今後の見通しを
持てる・対応の心構えができる、治療による進行予防が
できるなど、進行する前に早く手立てを考えることが
できます。

「まだ大丈夫かな？」と不安が小さい時が、相談どき
です。



暮らしの中での目安として活用いただき、いくつか思いあたる・あてはまる
項目が増えた時は、ぜひあなたの身近な相談窓口へお声がけください。

- 同じことを何度も言う、聞く、する
- しまい忘れや置忘れが増え、いつも探し物をしている
- 料理・片付け・計算・運転などのミスが多くなった
- テレビ番組の内容が理解できなくなった
- 約束の日時や場所を間違えるようになった
- 慣れた道でも迷うことがある
- 外出時、持ち物を何度も確かめる
- 趣味や好きなテレビ番組に興味を示さなくなった
- 実際にはないものが見える
- 動作が緩慢になった
- 頭がはっきりしている時と、そうでない時の差が激しい
- 転倒や失神を繰り返す



脳
の
健
康
チ
ェ
ッ
ク

相談窓口・ワーキング委員からのメッセージ

●かかりつけ医

あなたの日頃の様子をよく知る 相談役 です。
相談しやすい関係がすでにあり、またあなたの変化にも気づいてくれる存在です。

わたしたちが相談役



※「オレンジドクター」
もの忘れや認知症に関する
相談等に対応できる医師

オレンジドクター※・岐陽内科 医師 武居道彦さん

最近物忘れがひどくなった？何度も同じ事を言ったり、聞いてきたりするようになった。部屋が急に片付けられなくなったなどといった何か気になる症状が現れたら、まずはかかりつけ医にご相談ください。

認知症の疑いがあれば専門医の先生にご紹介し、
早期に診断・治療を受けて頂けるように計ります。

オレンジドクター制度・市内のオレンジドクター（県ホームページ）▶



●地域包括支援センター

あなたの身近な地域にある高齢者の暮らしの 相談役 です。
受診の迷い、認知症の人の暮らしやすさなどの相談・支援を行います。

名称	担当地区	電話番号
周南東部地域包括支援センター	熊毛・久米・櫛浜・鼓南	☎0834-29-1155
つづみ園地域包括支援センター	周陽・桜木・秋月・岐山・大津島	☎0834-28-7055
徳山医師会地域包括支援センター	遠石・関門・中央・今宿	☎0834-32-9035
周南西部地域包括支援センター	富田・福川・和田・菊川・夜市・戸田・湯野	☎0834-62-6301
周南北部地域包括支援センター	須々万・長穂・向道・中須・須金・鹿野	☎0834-87-2000

わたしたちが相談役

周南西部地域包括支援センター 保健師 河村めぐみさん

「何か今までと違う、心配だな。」と思ったら、お気軽に相談してください。
ご本人や周囲の方が、自分らしく楽しく暮らすために、今何ができるのか……。
生活の工夫や対応について、私たちと一緒に考えてみませんか？



プレミアム ●PREMIUM オレンジドクター

認知症の診療をより専門的に行う 相談役 です。
また、オレンジドクターの診療支援も行うパートナーです。

〈市内のPREMIUM オレンジドクターのいる病院〉 ○泉原病院(認知症疾患医療センター), ○周南病院,
○周南リハビリテーション病院, ○徳山医師会病院, ○徳山中央病院, ○原田医院

わたしたちが相談役



PREMIUM オレンジドクター・原田医院 医師 原田和佳さん

認知症は誰もがなりうる病気であり、たとえ今、認知症と無縁な生活であっても、いつ何時、当事者になるかもしれません。

認知症に早く気づけば気づくほど、有効な対応策をはかることができます。

「認知症の早期発見」は決して悲劇の始まりではありません。

「生活は徐々にしづらくなってきたけど、周囲の人々の温かさに触れる機会が増えました」 そんなコメントにあふれた「認知症の人にやさしい街・周南」を実現していきましょう。

- 企画 あ・うんネット周南在宅医療・介護連携会議

認知症ワーキング会議

- 制作 周南市 こども・福祉部

地域福祉課 地域包括ケア推進担当

電話 0834-22-8462 ファクス 0834-22-8396

- 発行 令和5年9月



周南市市政だより
「認知症かもしれないと感じたら」
(YouTube) ▶



あ・うんネット周南の取組
(市ホームページ) ▶

